

辻井京雲 書の世界

～ 詩歌と戯れて～

会期／令和4年1月8日(土)～16日(日) ※11日(火)休館
午前9時30分～午後5時(入場午後4時30分まで)

会場／北海道立文学館 特別展示室

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4 電話 011-511-7655

[交通案内] 地下鉄南北線「中島公園駅(出口③)」または「幌平橋駅(出口①)」から徒歩6分。
市電「中島公園通」停留所より徒歩10分。JRバス・中央バス「中島公園入口」より徒歩4分。

主催／辻井京雲 書の世界～詩歌と戯れて～ 実行委員会
(小林 電話090-7650-9178)

後援／公益社団法人 創玄書道会

観覧料／無料

書の世界
かたじけなく
詩歌と戯れて
ついでに

京雲

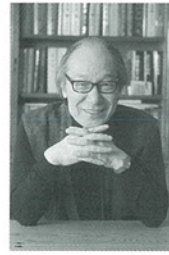
Ryuko

- 北海道立文学館にご来館のお客様へ/入館にあたってのお願い
- 発熱や体調不良等の風邪症状のあるお客様は、ご来館をお控えください。
 - 館内入り口にて検温を行います。37.5℃以上の発熱が認められた場合、入館をお断りします。
 - 咳エチケット、ソーシャルディスタンスにご協力ください。
 - マスクの着用をお願いします。

緊急連絡先記入のお願い

北海道立文学館で、来館者や職員に新型コロナウイルスによる感染者が発生した場合に、その事実を皆様にお伝えするため連絡先の登録をお願いします。

2019年物故の北海道教育大学名誉教授辻井京雲氏（1944～2019）は毎日書道会、創玄書道会、北海道書道展の要職を歴任し漢字作品、詩文書作品を生涯にわたり数多く発表しました。没後初の遺作展となる本展覧会「辻井京雲書の世界」詩歌と戯れて」では氏の近代詩文書の新旧作を集めて展示いたします。常に現代の書はどうあるべきかを希求し、新たな表現を模索し続けた辻井京雲の書の世界をご堪能下さい。本展覧会は辻井京雲氏のご遺族と氏の創設した書道研究書道会によって企画された展示となります。



辻井京雲
つじいけいうん



仄かにひとつ 翹葉ひらく仄かにひとつまたひとつ柔らかなき麦生の中になよ風のゆるゆるの園に(北原白秋詩) 100×131cm



ひたすらに舞ひたい(八木重吉詩) 135×135cm



ロプノールの王女 唇のまわりには幾世紀ものあいだきえずにいた微笑が…(S.ヘデン文) 70×185cm



空の藍おどろかし風花す(自作) 70×180cm

●略歴

- 1944年 北海道雨竜町生まれ
- 1966年 「北海道書道展」「創玄展」「毎日展」に出品
- 1973年 毎日展毎日賞、日展初入選(以降23回)
- 1977年 創玄展大賞
- 1979年 毎日展準大賞、個性(釧路・カントリーハウス 以降14回)
- 1981年 創玄展文部大臣奨励賞 北海道書道展大賞
- 1982年 訪ミンヘン伝統芸術展
- (ミンヘン)以降、北京・ウイーン・ストックホルム・サンパウロ等海外展多数)
- 1989年 ロンドン大学SOAS客員講師(90)、大英博物館研究員(94)
- 1991年 英国「ジャパンフェスティバル91」記念書制作(ロンドン)
- 1993年 JAPANESE QUEER うるしと書の二人展(札幌)
- (94)ロンドン、95)エドモントン)伊藤隆一氏と)
- 2000年 中国・龍門、白園(白楽天の故地)内日本碑林に「雨龍」碑造立
- 2003年 札幌芸術賞
- 2008年 松前町北嶋碑林に「舞」碑造立
- 2013年 現代日本の書代表作家100人展(フランス国立ギメ東洋美術館・パリ)
- 2017年 北海道文化賞
- 2019年 瑞宝中綬章を授章
- 5月19日逝去 享年74歳

●役職

- 日展会友
- (社)創玄書道会常任参与
- (財)毎日書道会評議員・北海道展実行委員長
- 日本詩文書作家協会常任理事
- 北海道書道展理事長
- 書道研究 書道 代表同人
- 北海道教育大学名誉教授
- 北海道教育大学附属図書館長 副理事
- 北海道教育大学附属札幌小学校長
- 北海道文化審議会委員

●著書等

- 『図説 漢字の成り立ち事典』(教育出版)
- 『天柱山の摩崖「鄭道昭研究」』(匠出版)
- 『アルファベット・書・カリグラフィ』CD・ROM(データクラフト)
- 『小学書写』『中学書写』『高等学校書道I』『高等学校書道II』『高等学校書道III』(教育出版)